

地産地消の給食の実施

事業主体：大網白里市内小中学校

開催日：平成30年11月13日, 14日

場所：市内小中学校



市内小中学校の児童生徒を対象に、地元産の農水産物を取り入れた千産千消デー給食を実施。JA 山武郡市や市内水産加工場の協力を得て、市内産や千葉県産の食材をたくさん使用して給食を実施した。地元産食材の中では特に、平成29年度に千葉ブランド水産物に認定された「焼き田作り」を使用したメニュー「いわしとごぼうのカリカリあげ」を市内全小中学校で提供した。

当日の給食の様子としては、ほとんどの子どもたちが対象メニューを残さずに食べていた。

保護者には、予定献立表により千葉県の食育のキャッチフレーズ「ちばの恵みでまんてん笑顔」や千産千消デー、千葉ブランド水産物について紹介し、地元産食材を使用している旨の周知をした。